

未来へ(東中だより)

第12号 令和4年10月26日

吉野ヶ里町立東脊振中学校 校長 森田 直樹

学校教育目標 未来へ
「知性・感性・耐性」を
共に高める生徒の育成



TEL:0952-52-2529 Fax:52-8184

https://www.education.saga.jp/hp/higashisefuri-j/

安全のためのアクション

交通安全教室・安全ボランティア

本校は、今年度佐賀県の「学校安全総合支援事業」に指定されています。そこでこの機会に、東脊振校区の交通安全上の課題を洗い出し、生徒会などが中心となり、主体的に交通安全に取り組むようにしています。ただし、中学校だけで行うことは限られていますので、東脊振小、警察、警友会、吉野ヶ里安全アクションなどと連携をして、まずは「さざんか安全エリア」づくりを目指します。

右上の写真は、9月21日にアスタラビスタで、交通安全啓発のステッカー配布を生徒が行っている様子です。生徒会やボランティア参加の生徒が笑顔で呼びかけを行い、買い物客が立ち止まって受け取っていました。

右下の写真は、スクエアード・ストレート方式による交通安全教室の風景です。スタントマンや自動車を活用して、危険な状況を実際に見聞することで、交通事故の回避について考えさせるものでした。

自転車の事故の問題点として、二人乗り、並進、右側通行、一旦停止不履行、ヘッドホン着用、片手運転(スマホや傘使用)があることを気づかせたり、トラックの内輪差による巻き込み事故の危険性を示したりするもので、大変わかりやすかったとの感想が多く寄せられました。生徒会の生活部でも下校中の危険場面を特定して問題解決を図る取組が行われており、今後の交通安全の役に立つプログラムでした。

東中生みんなで頑張る
HGS!
H...表情豊かに よい挨拶!
G...学力高める 時間の管理!
S...精一杯の 自問清掃!



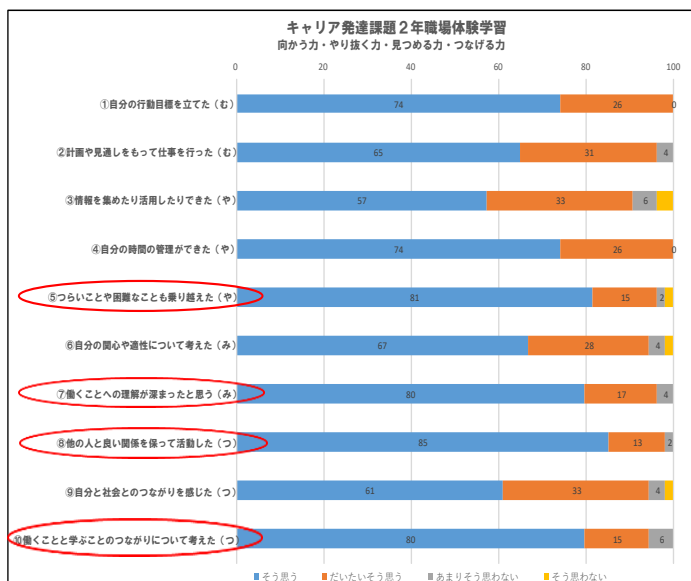
実りの秋に 全校集会から

4つの力を高めて

本日の全校集会では以下のような話をしました。

先週は、2年生の職場体験学習、3年生の修学旅行という大きな行事がありました。どちらの学年も話を聞くと、「楽しかったです」「頑張りました」という答えが返ってきて、本当に良かったと思います。

本校では、4つの力を身に着けることを考えています。それは、「向かう力」「やりぬく力」「見つめる力」「つなげる力」です。大きな行事では、これら4つの力を発揮する場面が多くありますので、私はアンケートをとることにしています。2年生に、自分で目標を立てたかなど、10の質問をしましたが、集計するとこのような結果になりました。特に「そう思う」と答えた生徒が多かったのは、「きついことや困難なことを乗り越えた」「働くことへの理解が深まったと思う」「他の人との良い関係を保って活動した」「働くことと学ぶことをつながりを考えた」で



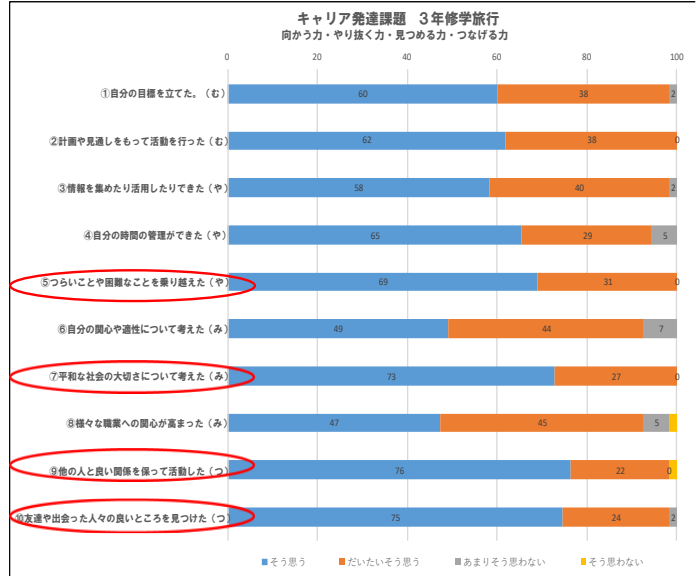
た。職場体験学習の充実度がうかがえました。

3年生にも、修学旅行の後に同じような質問をしたところ、「つらいことや困難なことを乗り越えた」「平和な社会の大切さについて考えた」「他の人との良い関係を保って活動した」「友達や出会った人々の良いところを見つけた」の項目で、「そう思う」と答えた生徒が多かったです。2年生と同様に、「やりぬく力」「見つめる力」「つながる力」が高まったものと推測しています。

4つの力をキャリア発達にかかわる課題と考えますが、これらは、今後進路や仕事を選択すること、業務を遂行すること、そして学習を進めることに対応できる力を示します。生徒の皆さんの将来が楽しみです。

先月の全校集会で、2年生の学力がアップしていることを示しましたが、その折に英語について触れていませんでした。6月に行った県の英語学力テストの結果が出ましたのでお知らせします。県平均点に対し、本校は1.2点上回る結果でした。3年生のテスト結果も県平均と同等です。去年の結果からするとかなりの伸びだと感じます。最も難易度の高い10番の問題に解答した3年生の得点率は、県平均を10～20ポイント上回っています。また、3年生の課題として挙げていた無解答率に、改善の兆しがあることを嬉しく思いました。ただし、「英語を聞いてその指示に応じて書いて答える問題」や、「まとまりのある文章を書く問題」では、まだ無解答の生徒がいますので、少しでも書いてやるぞという粘りを発揮してほしいと思います。

文化発表会や合唱コンクールへの取り組みを見て回りましたが、目標をもって、「青春の1ページに文化を刻む」べく、協力して取り組んでいました。「文化」とは、人間の理想を実現していく精神の活動と定義されます。英語の「culture」の語源は、耕す、培養する、洗練するという意味のラテン語です。どうぞ高みを目指して、みんなの力で耕し、種を植え、練り上げて、よい文化を刻んでください。「実りの秋」に向けた取組を、応援しています。



目標をもって取り組むことはすばらしい！
文化発表会
・「文化」=人間の理想を実現していく精神の活動(と成果)
・「culture」=語源は、耕す、培養する、洗練する

個別最適な学び・協働的な学び

文部科学省が「令和の日本型教育」として示しているものが、「個別最適な学び」と「協働的な学び」です。

「個別最適な学び」とは、学習の基盤となる資質・能力等を土台として、子どもの興味・関心等に応じ、一人一人に応じた学習活動や学習課題に取り組む機会を提供することを言います。さらに、一人よがりにならないためにも、他者と協力して学習し、学びを広げたり深めたりすることが求められます。そのどちらにも、町から配備いただいたタブレット端末が有効に働きます。

10月14日には、吉野ヶ里町議会と教育委員会から11名が視察にみえられました。同日午後には県教育センターの英語教育講座が本校で行われました。どちらもICT機器が活躍していました。



☆今後の予定☆

- 10/27(木) 3年課題テスト(～28)
- 10/29(土) 町ふるさと炎まつり(～30)
- 11/2(水) 合唱コンクール
- 11/5(土) 文化発表会 学校評議員会
- 11/7(月) 振替休日
- 11/8(火) ましろの会
- 11/10(木) 3年進路説明会 フッ化物洗口
- 11/11(金) 各部委員会
- 11/12(土) 吉野ヶ里町文化祭(～13)
- 11/15(火) 生徒集会
- 11/16(水) 中間テスト 3年期末テスト
避難訓練 二・三者面談
- 11/17(木) 中間テスト 3年期末テスト
二・三者面談
- 11/18(金) 3年期末テスト 二・三者面談